

経済建設委員会 視察レポート

視察テーマ

- 1、工業団地の視察
- 2、鳥栖市経済部商工振興課の工業団地整備について
- 3、下水汚泥処理について

経済建設常任委員会は2月13日から14日にかけて佐賀県鳥栖市の2カ所、福岡県糸島市の1カ所の計3カ所を視察しました。

佐賀県鳥栖市では大津町にも工場がある東洋新薬の鳥栖工場並びに鳥栖市市役所経済部商工振興課を訪問し、工業団地の整備手法や農政との関わり、現状に関して意見交換を行いました。

また、福岡県糸島市では、大津町で発生した汚泥を最終処分している井上政商店を訪問し、汚泥処理として農業用肥料への変換の工程を視察しました。下水汚泥が

今後増えていくことが予想される中で、汚泥が適切に尚且つ環境に配慮され行われていることを見ることができ、非常に有意義な視察でした。

今回の視察を通じ、町に必要なことを提言できるよう努めて参ります。



追跡どうなった？一般質問のその後

質問 応援体制の充実を

全国大会や国際大会などへ出場する際、町を挙げて応援する姿勢が見られない。

要綱などを整備し、応援体制を整えるべきではないか。

答弁 関係機関と協議し、年度内に要綱を制定できるよう進めたい。

要綱を制定し、令和5年4月1日に施行しました。

国際大会などへの出場の場合は、町が横断幕などを作成し庁舎に掲示します。



質問 利用者の安全確保を

運動公園多目的広場は多くの人に利用しているが屋根付きの休憩スペースがない。

利用者を守る観点から、建屋等の整備が必要ではないか。

答弁 熱中症対策や落雷からの避難スペースが設けられないか、調査研究を進める。

令和5年度に昭和園テニスコートと合わせて、一時避難所をかねた休憩所の整備を行います。

